

第14回世界ポスタートリエンナーレトヤマ2024

THE 14TH INTERNATIONAL POSTER TRIENNIAL IN TOYAMA, 2024

IPT2024 来場者が選ぶグランプリ あなたのお気に入りポスターに投票！

結果発表

10月12日～11月12日に実施しました「IPT2024 来場者が選ぶグランプリ あなたのお気に入りポスターに投票！」に、総計147票の投票をいただきました。

上位得票は以下の作品となりました。投票いただいた皆様からの感想とともにご紹介します。

第1位 No.85《DOT STARS》 牧 聖一朗（日本）・・・9票

・コメント①

一番ぱっと目を惹き、直感的にこのポスターが一番好きだと思った。

(新潟県 20代)

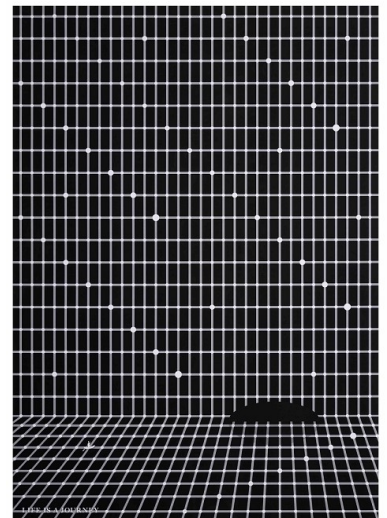
・コメント②

無機質な空間に見えるけど、下に目線を下げると小舟があり、ドラマを感じた。

視界を塞がれる孤独と星の光が見えた。(新潟県 30代)

・コメント③

目の錯覚が面白い。何度も見たくなる。(富山県 70代)



第2位 No.296 《多義》 世ノ一善生(日本)・・・8票

・コメント①

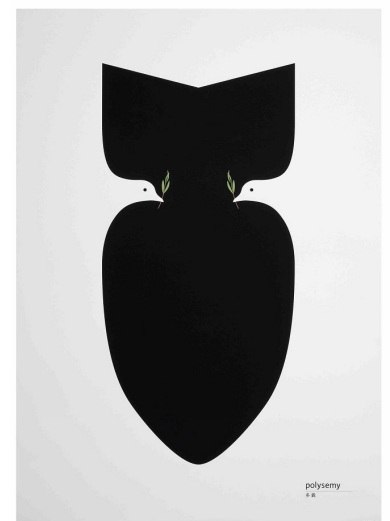
シンプルな構成で物事の多面性を力強く表現していた(東京都 50代)

・コメント②

静かな表現にも関わらずメッセージ性の強さを感じる点(無記名)

・コメント③

シンプルで わかりやすく 構図も バランスも好き(富山県 50代)



第3位 No.022 《団子 is 餅》 藤巻洋紀（日本）・・・7 票

- ・コメント①
タイトルの「団子 is 餅」の衝撃と、「確かに！」という納得感。
(三重県 40代)
- ・コメント②
色遣いとツルツルしている感じが心地よくかわいらしかったから
(宮城県 20代)
- ・コメント③
ピンクと白と緑の団子が美味しそうだから。(岐阜県 7歳)



第4位 No.331 《不足してます。》 紙屋音衣(日本)・・・6 票

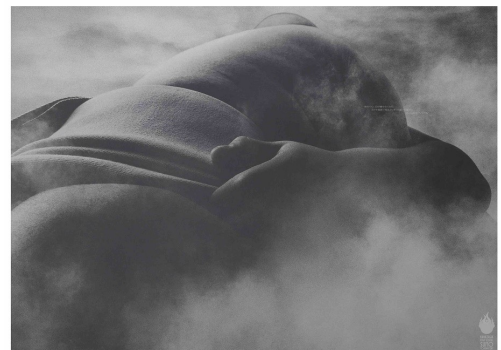
- ・コメント①
ストレートによくわかった デザインが美しかった。(愛知県 50代)
- ・コメント②
発想力と、ただひとつの伝えたいことへのシンプルな表現力。(東京都 20代)



第5位 No.065 《第107回高等学校相撲金沢大会》

河野 智（日本）・・・4 票

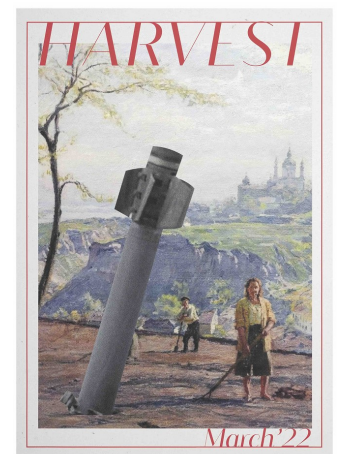
- ・コメント①
一見なんだろうなと思うが、よく見ると相撲と言うところにインパクトがある。(滋賀県 60代)
- ・コメント②
相撲の熱気が伝わってくる作品であり、モニター越しではないリアルな会場に足を運ばせたいようなメッセージ性を感じ取れた。(富山県 30代)



第5位 No.295 《(望まない)収穫物》

ダーシャ・ボドルツェワ（ウクライナ）・・・4 票

- ・コメント①
圧倒的な迫力で視覚に訴える。日常と戦争が非常に近い存在であることを教えてくれる。(富山県 50代)
- ・コメント②
伝統的な絵画とミサイルのコントラスト、あえておしゃれな字体、全てが皮肉としてよく効いており、作者がロシアの侵攻に心から怒っていることが伝わる。(長野県 20代)



その他、投票いただいた皆様からの感想を、ご紹介します。

No. 091 《花には水を》 永田 傑 (日本)

・漢字が好きでイラストの中に面白みある形で 漢字を時には崩して調和させているのが好きでした。また、色もシンプルな色を使い、デザインに目を行かせる ところに妙を感じました。(京都府 20 代)

No. 259 《Negative Ecology》 稲垣 純 (日本)

・今年 1 月 1 日の地震が思い出され、警告のようなものを感じられた。(富山県 70 代)

No. 077 《アクリ祭り“デ”》 丸山廉太郎 (日本)

・色のトーンが揃っているところに統一感があり良いと感じた。掠れた風合いが和紙や木綿を彷彿とさせていて、日本の伝統的な良さが感じられた。(無記名)

No. 087 《誰もが飛べる》 マルシャン・マルコウスキ (ポーランド)

・誰もが飛べる、という言葉と、ブタさんの表情、色が素敵でした。(富山県 60 代)

No. 121 《第52回 戸隠そば祭り》 西 達也 (日本)

・長野県民として蕎麦祭りのポスターは毎年楽しみにしている為。(長野県 40 代)

No. 024 《だから、内視鏡検査を受けましょう》 ヴィエスワフ・グルジェゴルチ (ポーランド)

・おしりを見てあれっ?と思ひ興味を惹かれ、作品名をみると内視鏡検査を受けようでした。今まさに、内視鏡検査を受ける家族がいるので、共感しました。(富山県 50 代)

No. 290 《手話の声》 キン・タオ (中国)

・どの手も丸く、可愛らしい。書き手にとって「言葉」は角のないものなのかなと思いながら鑑賞していた。手話は分からず、意味までは読み取れないがそれでも素敵で好きだった。(富山県 20 代)

No. 362 《心について考える》 河内瑠未 (日本) U30+Student

・ココロは些細な行動で壊れてしまう 1 枚でメッセージが伝わる素晴らしい作品だと思いました。(富山県 40 代)

No. 376 《THINK POOR》 杉原 舞 (日本) U30+Student

・分かりやすく、悲しき日本の世界をこの 1 枚で感じられた。(東京都 50 代)

皆様、それぞれ心に残る1点に投票していただき、ありがとうございました。

得票上位 3 名の方には賞状を、また、投票いただいた方の中から抽選で、富山県美術館内食事券、富山県美術館オリジナルグッズ、IPT2024 図録、次回企画展招待券等のプレゼントをお送りします。(発表は発送をもって代えさせていただきます。)